

# 農林業を 取り巻く 未来の話

環境保全と生産活動  
の両立に向けて

ポスター展示

2024年1月10日～28日

研究者による説明

2024年1月20日13:00～

開催場所：三重県総合博物館  
三重県津市一身田上津部田3060

農林水産業は、人口・担い手の減少や気候変動といった現代の課題の影響を受けやすい分野です。そのため、農林水産業における生産力の向上と環境保全の両立が求められています。

この度、「農林業生産と環境保全を両立する政策の推進に向けた合意形成手法の開発と実践」および「美食地政学に基づくグリーンジョブマーケットの醸成共創拠点」の合同企画を行います。

1/20

ミニセッション

1月20日 13:00-13:30

三重県総合博物館3階レクチャールーム

発表者：三重大学 松田浩一 教授

東京大学 香坂玲 教授

一般社団法人 Do It Yourself

東善朗 代表理事 他

1/20

ポスターセッション

1月20日 13:00-14:30

三重県総合博物館3階交流創造エリア

研究者がポスター展示前でご説明いたします。

## 「農林業生産と環境保全を両立する政策の推進に向けた合意形成手法の開発と実践」

環境保全と生産活動などの両立に向けて、生物多様性の確保が可能なエリアを計画的に保全・創出し、情報や課題を見える化することで、農林業の生産性を向上するための、マップを利用した将来予想の手法を開発します。これにより、地域の方々と共に課題克服に向けた合意形成を目指します。

## 「美食地政学に基づくグリーンジョブマーケットの醸成共創拠点」

「美食地政学」とは、地域の政治の力、産業の力、教育の力など、食に関わる多様な知と力を集結し、持続可能な食と、それを支える経済・社会を実現するための概念です。食と文化の関係を考察する美食学（ガストロノミー）の概念をさらに発展させ、食の起点となる自然生態系の知識・理解を深め、生態系の管理・保全技術を構築し、食に係る産業サプライチェーンのグリーン化ならびに、環境に配慮した消費者活動を実現することを目指します。

美食地政学HP



お問合せ先：03-5841-5218 森林風致計画学研究室

主催：東京大学 大学院農学生命科学研究科  
森林科学専攻 森林風致計画学研究室

協力：三重県総合博物館

助成：JST RISTEX 科学振興機構支援プログラム (JPMJRX20B3)  
JST COI-NEXT 共創の場形成支援プログラム (JPMJPF2110)